

スコープライト運用チェックシート

導入・申し送り・再評価用 | 全自動運転の確認を1枚で整理

確認日	利用者／ID	ベッド／サイズ	担当
-----	--------	---------	----

まず「全自動」で開始。体位変換が止まったら、離床・30°以上の背上げ・手動OFFを確認します。

① 全自動で開始

② 背上げ30°以上 → 体位変換は停止

③ むれ対策 23℃以上＋湿度50%以上

1 | 設置・開始

- ☐ 頭側・足元側と、ベッド幅・長さが合っていることを確認する
- ☐ フットボードへ掛け、寝床内に入れない
- ☐ 電源を入れ、「全自動」を押して開始する
- ☐ 標準／ボックスシーツは通常装着。防水シーツはフレッシュエアダクトを覆わない
- ☐ 利用者をマットレス中央に寝かせ、姿勢・痛み・皮膚を確認する

2 | 全自動運転

- ☐ 標準／体圧調整／除圧-圧切替／除圧-体位変換
- ☐ 体動をもとに約30分ごとに最適なモードを判定する
- ☐ 除圧-体位変換は約4°。右上げ15分→仰臥位20分→左上げ15分→仰臥位20分
- ☐ 除圧モード時の圧切替周期は約5分
- ☐ 不要な機能を止める場合のみ手動設定を使用する

3 | 体位変換が止まったとき

- ☐ 利用者が離床していないか確認する
- ☐ 背上げが30°以上になっていないか確認する
- ☐ 30°以上では背上げモードとなり、体位変換はOFF／除圧-圧切替へ移行する
- ☐ 30°以下へ戻すと背上げモードが解除される
- ☐ 各動作モードの「切」が選択されていないか確認する

4 | むれ対策

- ☐ 室温23℃以上かつ湿度50%以上で自動ON
- ☐ 30分動作／15分停止を繰り返す
- ☐ 標準モード以外で動作する
- ☐ 手動操作による強制ONはできない
- ☐ 防水シーツがフレッシュエアダクトを覆っていないか確認する

5 | 皮膚・姿勢・安全

- ☐ 仙骨部・踵部など局所の発赤・湿潤を確認する
- ☐ 利用者がマットレス中央から大きく外れていないか確認する
- ☐ ずれ・姿勢崩れ・皮膚所見を確認する
- ☐ ベッドやサイドレールに挟まれていないか確認する
- ☐ 状態が変化した場合は専門職へ相談する

6 | 申し送り・再評価

- ☐ 現在の運転モード：_____
- ☐ 背上げ角度・時間：_____
- ☐ 皮膚所見：_____
- ☐ シーツ／ダクト：_____
- ☐ 次回確認：_____

注意：本シートは取扱説明書の代替ではありません。対象は体動が少ない人～体動のない人を想定した製品です。体重30kg以上の成人使用を想定し、最大利用者体重は120kgです。製品を適切に使用しても床ずれを完全に防止できるわけではありません。